

あるご法事の席で「私は無宗教です」と言われた方がありました。「無関心」でない限りは「無宗教」と言われれば「特別に拠り所とする宗教」はもってはいない人なのだと思いますが、後にこのことは自身の真宗門徒としての在り方を振り返させられきっかけにもなったのです。

かつて「真宗門徒一人もなし」という懺悔から始められた「同朋会運動」が今から60年以上前に起こされましたが、はたして私たちはその間、この問題にどう取り組んできたか。「本願念仏を拠り所として共に門徒として生きよ」という宗祖の呼び声に耳を傾けてきたのか、と改めて考えさせられました。

確かに今まで「同朋会運動」の活動の一環として推進員養成講座や様々な研修会などに出席をしてまいりましたが、どこか漠然としていて、己に突きつけられている課題として、厳しく受け止められていなかったように思えてきたのです。「私は無宗教です」は「自身はどうなのだ」と言われたように思いました。今まさに、己自身の懺悔に「真宗門徒一人もなし」を心に深くとどめ、宗祖の教えに聞いていく学びを共に続けていくその時だと受け止めさせていただきました

往生「し」思い

Y O

毎月いただく光受寺通信を整理してしましたら、平成二十九年一月号に往生について記載されてきました。

往生」といふ言葉は、子供の頃から親から聞いたりして、日常よく耳にした言葉であり、当たり前のように使われていた言葉でした。私自身も長命な人が亡くなった時には大往生だと思いついていました。

〇〇さんのお爺さんが往生された「雪で車が立ち往生」〇〇見物に行ったら車の渋滞と人混みで往生した「多日の仕事は、複雑で手間が掛かり往生した」・等。死とか動けなくなる「困った時の意味で使われていると思います。往生にも 生」にも 死ぬ」とか 困る」の意味は全く誤解されて使われているのではないかとも思っています。

往生」といふは直ちに浮かんでくる言葉があります。それは毎日の勤行の際に拝読しています。回向、願以此功德 平等施一切 同發菩提心 往生安樂國」の「往生安樂國」であります。

往生」は、ゆく 生」は生まれるでありますから阿弥陀様のまします極楽浄土に往って生まれること 往生」と受け止めています。

そのためには、生きていける今、その身にさせていただけに仏法を聞かせていただくことが大切ではないかと思っています。

あじさいの季節と なりました。



光受寺の境内には、約四十種類のあじさいがあります。毎年この時期には山あじさいが素朴な色合いを楽しませてくれます。

けいこう珍しい

花も見られること

思います。

原種に近いこと



思われる花は、開花時期が、やや早いように思われます。墨俣あじさい祭りの頃には、盛りは過ぎてしまっています。

光受寺で「平日講」 七月十日(火)

教如上人ゆかりの「平日講」を、光受寺を会所に十九ヶ寺の寺院に
よって、執り行われます。

十日講については通信五月号で「報徳会」の記事でお知らせいた
しておりますが、この機会にぜひご参詣いただき、教如上人のご遺徳を
偲びながら、共にお念仏を申し上げたいと思います。

九時三十分・勤行 正信偈 二海 弥陀成仏 選び三首

御書拝読1 住職)

十時十五分・法話 参勤法中)

法話終了後 御書拝読2 住職)



26・9・30

住職の代では、この機会が最後にな
りそうです。ぜひ一緒にいたし
ませんか。

申し込み締め切りは7月末まで。

一生、一度は本山へ。

詳細は4月号でお知らせ済み
ですが、一部スケジュールに変
更があるかも知れません。



21・3・16

3650日分の「ありがとう」

仏華を届け続
って10年以上。
生花を欠かす
厳させていた
できています。
改めて、御礼
す。 心あるご門徒様へ。



けてくださ
おかげさま
ことなく荘
だくことが
その御心に
申し上げま
合掌。

今月の掲示板

「本尊」

本心に尊ぶこと。



私たちは人生におい
て、何を本尊として
いるのでしょうか？

どんな状況に置かれ
ても生きていける支
えは何なのでしょう。

あれこれ考え、

機会があればご家族で話
題にしてみたい。

夏休み

「お経を習いましょう」のご案内

今年も暑い夏がやってきました。

墨俣仏教界では、毎年「お経を習いましょう」という
行事を行っています。今年の会場は次の3会場です。近
くのお寺で習ってください。

練習

7/26(木)、27(金) 7:00~8:00	墨俣 本正寺
	62-7153
7/26(木)、27(金) 6:45~7:30	上宿 西来寺
	62-5399
7/23(月)、24(火) 6:45~7:30	下宿 蓮泉寺
	62-5742

子供大会(最終日の子供大会は全地区合同で行います)

7/28(土) 9:00~11:00 西来寺

○ 参加費無料

○ 持ち物 ・正信偈の本 ・お数珠

ご家族での参加、園児、中高生、大人までだれでも参
加できます。

ゲームや紙芝居・かき氷も！

たくさんの方、参加してくださいね。



光受寺学習会のご案内

5月からの学習会では、再度にはなりますが「正信
偈」に学ぶ、ということで学習をしています。

若院が中心になって進めてくれる学習会となります。
新たな発想での会の運営が期待されます。

この機会にぜひご参加ください。

毎月第2土曜日 午後7時より8時半まで

会費無料(門徒会より支援いただいております)